



井原市社会福祉協議会 広報誌 ふれまち

社協だより

第172号

平成30年
1月9日発行

新春

～ふれあい・たすけあい・ささえあい～



地域は家族!!



「TOMO食 わいわい事業」

～できることは自分で、みんなで楽しく作って食べようやあ～



平成29年11月30日(木) 井原市社会福祉大会

県主、稲倉、井原の3地区社会福祉協議会が活動報告!

「ボランティア川柳 第十二笑」
ボランティア
無償の汗が 心地好い
井原町 三村 勝子さん



この広報誌は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページアドレス: <http://www.ibara-syakyo.jp/>

メールアドレス: i-syakyo@ibara.ne.jp

発行者

〒715-0019 井原市井原町1110番地
社会福祉法人 井原市社会福祉協議会
電話(0866)②1484 FAX(0866)②1496
芳井支所 電話 ②1366 FAX ②1363
美星支所 電話 ④1411 FAX ④170



受賞おめでとうございます

11月30日（木）、アクティブライフ井原にて平成29年度井原市社会福祉大会が行われ、多年にわたり地域福祉活動をされた方々の表彰が行われました。

《福祉功労表彰》

阪田 宗道【上出部町】

（井原市社協の理事としての活動）

熊原 和代【芳井町花滝】

（井原市社協の理事としての活動）

藤井 佐恵子【芳井町吉井】

（井原市社協の評議員としての活動）

佐藤 務津子【井原町】

（いばら育成会の推進活動）

《善意賞表彰》

とまとさん家ボランティア

（昼食作りによる地域福祉活動）

【井原町】



記念講演として、逆手塾（旧過疎を逆手にとる会）会長和田芳治氏による『60歳では死ねない時代』と題した講演があり、福祉関係者約250名が「光齢者志民になろう！ナイモノネダリ宝探しはしない。あるものを知恵と技と汗で宝にするのがまちづくり」という貴重なお話を聴きました。



ありがとうボランティア交流会開催



日時：平成30年3月2日（金）

10：30～15：00

場所：井原市芳井生涯学習センター

内容：ボランティア活動報告など

対象者：ふれあい・いきいきサロン活動などのボランティア活動に参加している方



好評のちくわカレーもあるよ♪

一緒に盛り上げよう！出演者大募集！！

毎年恒例の「ありがとうボランティア交流会」に、ぜひあなたも出演してみませんか？ボランティア活動の報告など、みなさんの積極的なご応募をお待ちしております。

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

つな 繋がる地域、つな 繋がる輪 ～ 私たちが今 できること ～

ボランティアグループ「TEAM HK」活動から見えてきたこと

私たち「TEAM HK」（会員数13名）は平成29年6月より活動をしています。
毎月第4火曜日に稲倉小学校の裏山で人がつながる居場所をつくろうと奮闘しています。

「なぜ居場所をつくろうと思ったのか・・・」

ひきこもりの実態調査で、井原市内にもひきこもりで困っている方がいることを知り、そうした現状の中で、本人や家族だけの問題とせず、社会全体、また地域の問題として捉えていく必要があると思ったからです。
そこで私たちはボランティアの定例活動日を決めて、問題意識の共有化を図りながら何を活動の中心において活動していくのがよいか、皆で考えることにしました。



稲倉公民館で作戦会議



竹の伐採からスタート

井原市社協＆地区社協によるひきこもりアンケート調査

井原市にはなんと133人（対象年齢18～40歳）

参考：全国統計では対象人口の1.69%がひきこもり（平成28年6月現在）

「居場所づくりのための場所を確保」

竹が生い茂る荒地をみんなで開拓することから始めました。自然の中での交流の場をみんなでつくり、楽しい居場所をつくっていけたらと考えています。まだまだ作業半ばですが、今、自分たちに出来ることを行っています。



作業場の基礎づくり

「次にはピザ釜づくりを計画」

どんなことになるか
わからないけど
思いだけは
みんなで
強くもって
楽しく・元気に
活動していきます・・・



砂利を敷いて地ならし

「問い合わせ先」 社会福祉法人 井原市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL 0866-62-1484 FAX 0866-62-1496

みんなで食べるとなんでこんなに美味しいんだろう～？

井原子ども食堂特別企画 もちつき体験・英語であそぼ～！



日時：平成29年12月16日(土)

10:00～12:00

場所：井原市総合福祉センター

戸惑いながら杵を持つ子どもたちは、なんとも言えない顔で「よいしょ！よいしょ！」の掛け声に押されながら一生懸命杵を振り上げます。そして自分で丸めた餅を熱湯にくぐらせ豚汁に入れていただきました。

楽しいお喋りと美味しい笑顔が最高のもちつき体験になりました。

「家では野菜を食べないのに・・・」

「お餅たべられるんだ・・・」なんてね！



“学びの巻 英語であそぼ”

☆クリスマスクイズ

☆ビンゴゲーム



なんと、英語でみんなの笑顔が弾けています！

みんなの身近に英語になったのか？

それとも英語がみんなの身近になったのか？

これからの英語は楽しみです～



“ご協力いつもありがとうございます”

フードドライブの紹介

井原・出部・荏原・青野・美星・芳井のみなさんから
お米やもち米・野菜など材料の提供をいただいています

子どもたちの居場所 井原子ども食堂 定例活動紹介

毎月第4金曜日

冬時間 17:30～19:00

夏時間 18:00～19:30

場 所 井原市総合福祉センター

主 催 井原子ども食堂ボランティア

連絡先 090-5697-5338

日常生活自立支援事業

あなたの安心をお手伝い

～日常の生活でかかえる不安や疑問を支えます!～



認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力が十分でない方が安心して自立した地域生活を送られるようにお手伝いするサービスです。

秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

ご寄付ありがとうございます

ございました

井原市社会福祉協議会

平成29年10月16日

12月15日(敬称略)

◆香典返し・満中陰志

亡母 西江原町 原田耕治
亡父 大江町 谷本 学
亡母 木之子町 柳本正勝
亡義父 木之子町 宗田敏雄
亡母 岩倉町 小寺豊秋
亡母 井原町 松島健介
亡叔母 高屋町 丸山泰司
亡父 門田町 藏本敏秀
亡父 木之子町 岡野勝志
亡姉 上稲木町 秀平浩二
亡母 西江原町 安原治信
亡母 木之子町 塩出国良
亡母 東江原町 原田和俊
亡夫 七日市町 藤代廣子
亡父 木之子町 高田恵嗣
亡夫 芳井町梶江 那須育胡
亡母 芳井町与井 多賀正治
亡夫 美星町烏頭 丸橋米子
亡父 美星町三山 竹本弘志
亡母 美星町星田 川上三郎
亡母 美星町烏頭 田邊九一

亡母 美星町星田 大月一男

◆一般寄付

高屋町 西村重光

備陽美術協会

出部きずな人

◆福祉用具借用のお礼として

芳井町吉井 妹尾弘子

ご協力ありがとうございました
赤羽根カフェ
マスコットキャラクター愛称募集

市内高等学校の生徒さんより
百件のご応募いただきました。
「次号発表するね!」

ふれあい福祉相談センター

秘密厳守／相談無料

問い合わせ、予約は
井原市社会福祉協議会 ☎62-1484

相 談	内 容	日 時・会 場
法 律 相 談	法律上の難しい問題の (財産・相続・金銭貸借・ 境界等)相談 1件30分以内 事前に予約が必要 予約先:井原市社会福祉協議会	2/7(火) 10:00～15:00 2/20(火) 13:00～16:00 3/6(火) 13:00～16:00 【井原市総合福祉センター】
ひきこもり 専 門 相 談	専門家によるひきこもり に関する様々な相談 事前に予約が必要 予約先:井原市社会福祉協議会	毎月第4木曜日 10:30～12:00 【井原市総合福祉センター】
ふ れ あ い 福 祉 相 談	日常生活上の心配ごと・ 悩みごと・ひきこもり等 のあらゆる相談	月～金曜日 8:30～17:00 【井原市総合福祉センター】
療 育 相 談	就学前の子どもたちに関す る心配や悩みごとの相談	月～金曜日 8:30～17:00 【井原市総合福祉センター】
介 護 相 談	家庭介護や各種サービス に関する相談	月～金曜日 8:30～17:00 【井原市総合福祉センター】
日 常 生 活 自 立 支 援 相	福祉サービスの利用や 日々のお金のやりとりの 不安や悩みの相談	月～金曜日 8:30～17:00 【井原市総合福祉センター】
生 活 福 祉 資 金 貸 付 相	世帯の生活の安定・向上 を図るための資金貸付 の相談	月～金曜日 8:30～17:00 【井原市総合福祉センター】



赤羽根カフェ マスコットキャラクター

地域の茶の間をもっと増やそうやあ!
あなたのまちに あなたのための
あなたの居場所

誰でも気軽に立ち寄れて、コーヒーを飲みなが
ら会話を楽しむ地域の居場所。そんな居場所づく
りをしてみませんか?

ぜひ一度、赤羽根カフェ立ち上げ説明会にお越
しく下さい。



カフェのオーナーになってみよう!!
赤羽根カフェ立ち上げ説明会

日 時:平成30年2月9日(金) 11:00～12:00

場 所:井原市総合福祉センター

内 容:赤羽根カフェの立ち上げに関する説明・
相談等

対 象:赤羽根カフェに興味のある方、今後カフェ
を立ち上げてみようと思われる方

ほっとこらう

井原図書館の建物のわきに、
何年も冬を越した背の高い葉ボ
タンがあった。いくつも枝分か
れて、それぞれの枝の先に花の
ような葉の塊(葉ボタン)を付
けている。図書館に行く度に感
心して見ていたが、私もこうい
う葉ボタンを育ててみたいと思っ
て、試してみることにした。

しかし、なかなか思うようには
いかない。初めの年は、元氣
に春を越したが、ちよつと油断
したすきにびつしりと青虫が発
生し、食害であえなく枯れてし
まった。次の年は、春を越せそ
うなほど元氣な株が育たなかつ
た。そして、三年目の今年はな
んとか一年を過ごして二冬目を
迎えている。まだ枝分かれせず、
背が少し高くなっているだけで
が、とりあえず目標に近づいて
いることだけは確かだ。

ところで図書館の立派な葉ボ
タンは、十年超の寿命を全うし
て、ついに枯れた
そう。その奥に、
これも五年は超え
ているという株が
植わっている。

